

こんにちは！

ちいきほうかつしえん 地域包括支援センターです



「元気な高齢者が多いまち」
を目指しています！

地域包括支援センターは、「介護の仕方が分からない」、「屋敷の管理をどうすればいいか…」、「隣のおじいさん、元気がないよ…」といった福祉や権利擁護、介護サービスなどのさまざまなサービスに関する相談に、総合的に対応しています。

高齢者が、住み慣れた地域で尊厳ある生活を送れるよう、保健師や主任ケアマネジャー、社会福祉士の専門職が協力し、他機関と連携した相談や支援を行っています。

支援センターは、役場健康増進課内に置かれ、健康増進課・保健福祉課などと連携を図りながら、みなさんの支援を行っています。

今月の表紙

カヌー体験教室（中川根中学校）にて

6月から7月にかけて、本川根B&G海洋センター主催の「カヌー教室」が各小中学校のプールで行われています。

カヌー教室の日になると、B&G職員が各学校にカヌーを運び、講師となってカヌーの乗り方、パドルの使い方などを教えています。

どの学校の子どもたちも、乗り込むところまではそりそりと怖々した様子ですが、一度乗り込んでしまえば、すぐに慣れ、アメンボのようにスイスイ水の上を満喫しています。

たまに、他の艇とぶつかってみたり、水に浸かったりしていましたが、夏ですから全然OK！きつと思いきりの良さが大切なんです。

B&G海洋センターでは、今年、町内小中学校の「すべての学年」でカヌー教室を開き、その爽快感・楽しさを実感してもらい、カヌーの普及に努めたい考えです。ぜひお子さんに「カヌーはどうだった？」と聞いてみてくださいね！



カヌー体験の様子